

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2021年7月12日から2026年8月10日まで
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	先進国（IMF（国際通貨基金）が定義する先進国・地域に準拠します。）の企業が発行する米ドル建て債券を主な投資対象とします。
組入制限	・株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年1回の毎決算時（毎年8月10日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日）に原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。なお、信託財産の成長を優先させ、収益分配を行わない場合があります。

シュロージャー先進国 債券ファンド2021-07 (限定追加型)

第3期 運用報告書(全体版)

(決算日 2024年8月13日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、「シュロージャー先進国債券ファンド2021-07（限定追加型）」は、2024年8月13日に第3期の決算を行いました。
ここに、謹んで期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

シュロージャー・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館21階
<http://www.schroders.co.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

- ・投資信託営業部 電話番号 03-5293-1323
- ・受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日は除く)

Schroders
シュロージャー・インベストメント・マネジメント

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	騰落		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		税金	中期騰落			
(設定日) 2021年7月12日	円 10,000	円 -	騰落 -	% -	% -	百万円 6,527
1期(2022年8月10日)	10,047	0	0.5	112.0	-	9,863
2期(2023年8月10日)	10,332	0	2.8	120.3	-	9,402
3期(2024年8月13日)	10,299	0	△0.3	134.8	-	8,377

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
 (注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。
 (注) 基準価額、税込み分配金は1万円当たり。
 (注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰落	騰落率		
(期首) 2023年8月10日	円 10,332	% -	% -	% 120.3	% -
8月末	10,350	0.2	120.4	-	
9月末	10,348	0.2	124.3	-	
10月末	10,264	△0.7	125.8	-	
11月末	10,310	△0.2	125.5	-	
12月末	10,274	△0.6	123.4	-	
2024年1月末	10,312	△0.2	129.0	-	
2月末	10,346	0.1	129.1	-	
3月末	10,361	0.3	133.2	-	
4月末	10,404	0.7	137.4	-	
5月末	10,375	0.4	138.4	-	
6月末	10,369	0.4	143.6	-	
7月末	10,313	△0.2	138.5	-	
(期末) 2024年8月13日	円 10,299	△0.3	134.8	-	

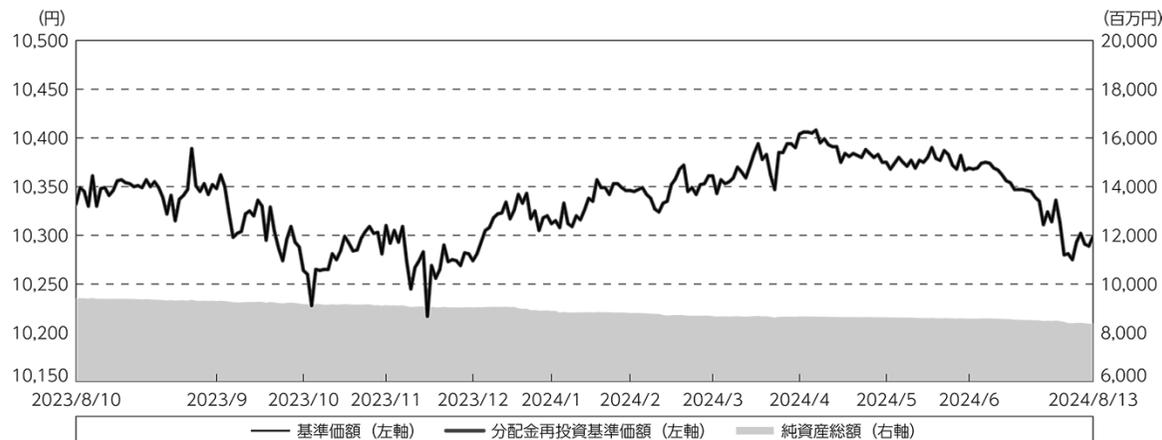
(注) 基準価額は1万円当たり。
 (注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○運用経過

(2023年8月11日～2024年8月13日)

期中の基準価額等の推移



期首：10,332円

期末：10,299円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 0.3% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年8月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の主な変動要因

期首10,332円でスタートした基準価額は、10,299円(分配後)で期末を迎え、期首比0.3%(分配金再投資ベース)の下落となりました。

当期、当ファンドはマイナスのリターンとなりました。当期、概ね期を通してインフレの鈍化、経済減速懸念や地政学リスクの高まりなどから先進国債券市場は上昇(債券利回りは低下)しました。当ファンドにおいては、金融セクターおよびエネルギーセクターの債券の保有、またBBB、BB格の債券の保有がプラス寄与となりましたが、期を通してドル高円安傾向が継続したため、為替予約の評価損によりマイナスのリターンとなりました。

投資環境

当期、グローバル債券市場の利回りは低下しました。期初、米国では卸売物価指数（PPI）の伸び加速や堅調な経済指標を受けて、政策金利が長期にわたって高水準で維持されるとの観測から、米回国債利回りは上昇（債券価格は下落）しました。その後も米回国債利回りは上昇し、ドイツ、英国等先進国利回りも継続して上昇しました。2023年11月に入ると、米国では、米連邦準備制度理事会（FRB）が2会合連続で政策金利を据え置いたことや、労働市場の減速やインフレの鈍化が示されたことを受けて米回国債利回りは低下、ドイツおよび英国国債利回りも低下しました。その後も低下傾向が続きましたが、2024年に入ると、米国で堅調な経済指標や当局者の発言等を受けて早期利下げ観測が後退し、再び上昇基調で推移する展開となりました。3月には一部の経済指標が低下したこと、また米連邦公開市場委員会（FOMC）参加者による経済見通しにおける年内3回の利下げ予想が維持されたこと等も影響し、月下旬は再び低下基調となりました。4月には中東情勢の緊迫化を受けて安全資産需要が高まる局面があったものの、3月の米コア消費者物価指数（CPI）が3か月連続で上振れし、利下げ開始が後ずれするとの観測から、上昇基調に転じました。6月に入ると米国の経済指標において、経済の減速が意識されたことやCPIの伸びが鈍化したことを受け米回国債利回りは低下しました。フランスでの政治不透明感の高まりによるリスク回避を背景にドイツ国債利回りも低下しました。8月以降も米雇用統計が軟調な結果となり、景気悪化懸念から継続して利回りは低下しました。

当期の国債市場では、米国10年債の利回りは4.11%から3.84%、ドイツ10年債の利回りは2.53%から2.19%、英国10年債の利回りは4.36%から3.89%に低下しました。クレジット市場については、米国投資適格社債市場、米国ハイイールド社債市場いずれのリターンも米回国債市場のリターンを上回る結果となりました。

当ファンドのポートフォリオ

当期、ポートフォリオでは、市場動向を注視しつつ、リスクを抑えた運用を行い、格付別ではBBB格、AAA格の投資適格債を中心に保有し、ポートフォリオの平均格付についてはA-格としています。国別では、米国の組入れを最も高位とし、次にフランス、アイルランドの組入れを高位としています。セクター別には、銀行、エネルギー、景気循環消費財などを中心とした組入れとしています。

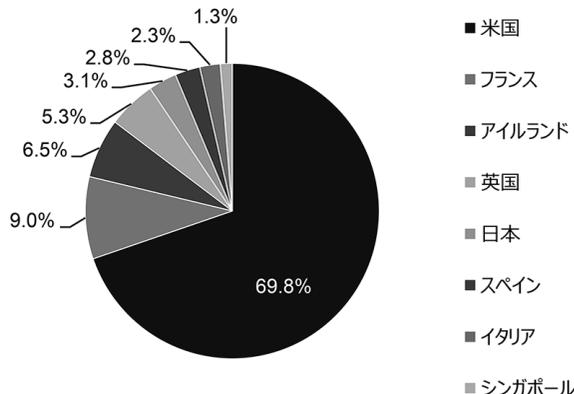
（格付はS&P、フィッチ・レーティングス、ムーディーズのうち上位の格付を採用し、格付が取得できない銘柄についてはシュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社の内部格付けを使用しております。ポートフォリオ全体の格付け（平均格付）については、それらの情報を基に組入銘柄にかかる格付を加重平均したものであり、当該ポートフォリオ自体の信用格付ではありません。以下、同じです。）

作成基準日：2024年7月31日

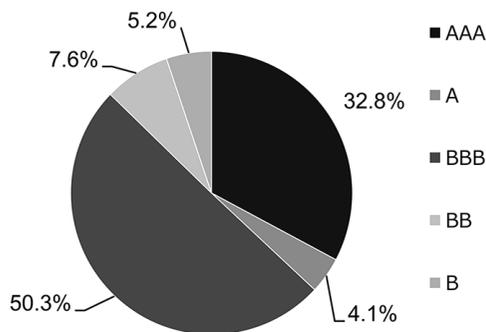
■ 資産構成比率

内訳	比率
社債	93.1%
国債	45.4%
キャッシュ等	-38.5%
合計	100.0%

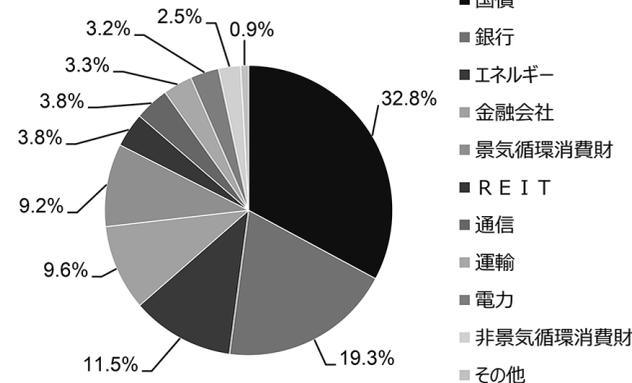
■ 国・地域別組入比率



■ 格付別組入比率*



■ 業種別組入比率



出所：シュローダー・グループ、BRS Aladdin、およびBloomberg Finance L.P.のデータを基にシュローダー・インベストメント・マネジメント作成。

※ 国・地域は発行体のブルームバーグによるカントリーリスク対象国に基づいて記載。業種は組入資産のブルームバーグ業種(BICSレベル3)に基づいて記載。

※ 資産構成の組入比率は、純資産総額比です。

※ 格付別、国・地域別、業種別組入比率は、組入証券部分を100%とした場合の比率です。

※ 組入比率グラフについては、四捨五入により合計が100%にならない場合があります。

* スタンダード&プアーズ、フィッチ・レーティングス、ムーディーズで格付けが取得できない銘柄については、弊社の内部格付けを使用しております。平均格付は、それらの情報を基に最高格付けを加重平均したものであり、当該ポートフォリオ自体の信用格付ではありません。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向、信託財産の規模等を考慮し、当期の収益分配は見送らせていただきました。なお、留保益については、特に制限を設けず、当社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第3期	
	2023年8月11日～ 2024年8月13日	
当期分配金	—	
(対基準価額比率)	—%	
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	1,421	

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

米国経済は2023年に好調なパフォーマンスを示し、楽観的な見方が強まりましたが、2024年は相対的に期待外れとなる可能性があります。シティ米国エコノミック・サプライズ指数は歴史的な低水準まで低下し、コンセンサスに対するデータの下振れ幅が大きくなりました。これは米国経済が軟調であることを示しているわけではなく、楽観的な経済予測に比べてモメンタムが徐々に弱まってきていることを反映しています。短期的には期待外れのデータが続いたとしても、景気後退圧力が高まる可能性は限定的であるとみています。世界的な製造業サイクルの改善、緩和方向にある金融環境、中立的な信用状況、実質所得の緩やかな上昇等の要因は、経済成長の小幅な鈍化のみを示しています。なお、政治的な不透明感については主要国で継続しています。フランスについては、新政権樹立への道筋は依然不透明ですが、膠着状態が続いているため、以前議論されていたような極端な予算案の成立の可能性が低下していることは、現時点では投資家の安心感につながっています。また、米国大統領選挙についても、今後数か月間は不透明感が継続することが見込まれます。このような環境下においては、グローバルの経済動向を見極めつつ、保有銘柄の信用リスク状況を注視したポートフォリオ運営を継続する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 8 月11日～2024年 8 月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	89	0.865	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(46)	(0.444)	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンドの運用判断、受託会社への指図 ・基準価額の算出ならびに公表 ・運用報告書等法定書面の作成、および受益者への情報提供資料の作成等 ・運用報告書等各種書類の交付 ・口座内でのファンドの管理、および受益者への情報提供等
(販 売 会 社)	(40)	(0.388)	
(受 託 会 社)	(3)	(0.033)	
(b) そ の 他 費 用	6	0.060	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.007)	<ul style="list-style-type: none"> ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.015)	
(印 刷 費 用)	(4)	(0.038)	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷費用は、印刷会社等に支払う運用報告書作成等に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	<ul style="list-style-type: none"> ・その他は、グローバルな取引主体識別子 (L E I : Legal Entity Identifier) 登録費用、金銭信託手数料等
合 計	95	0.925	
期中の平均基準価額は、10,335円です。			

(注) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

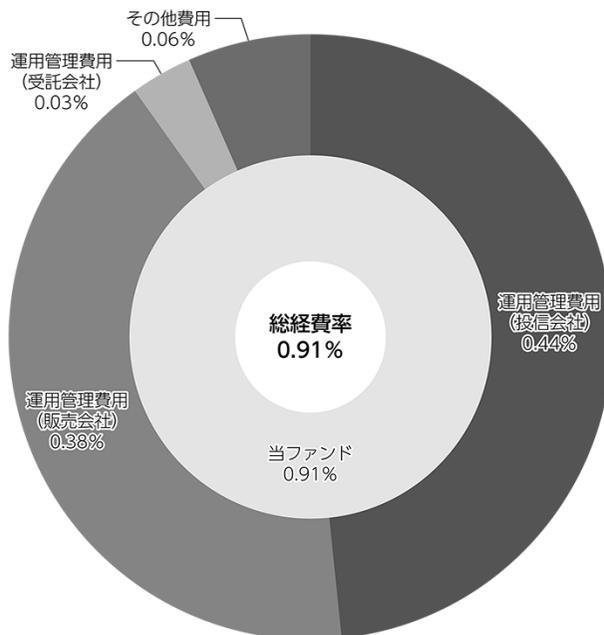
(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券 (投資証券等を含む) が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.91%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年8月11日～2024年8月13日)

公社債

		買付額		売付額	
外国	アメリカ	国債証券	千米ドル 11,257	千米ドル	1,970
		社債券 (投資法人債券を含む)	1,290		9,464 (4,773)

(注) 金額は約定代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券 (投資法人債券を含む) には新株予約権付社債 (転換社債) は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2023年8月11日～2024年8月13日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年8月13日現在)

外国公社債

(A) 外国 (外貨建) 公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	78,030	76,647	11,293,170	134.8	17.3	—	—	134.8
合 計	78,030	76,647	11,293,170	134.8	17.3	—	—	134.8

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	国債証券	US 0.75% 30/04/26	0.75	2,410	2,277	335,566	2026/4/30
		US 1.625% 15/05/26	1.625	2,764	2,649	390,369	2026/5/15
		US 1.875% 30/06/26	1.875	4,206	4,042	595,672	2026/6/30
		US 1.875% 31/07/26	1.875	8,071	7,746	1,141,428	2026/7/31
		US 2.125% 31/05/26	2.125	1,843	1,781	262,488	2026/5/31
		US 3.75% 15/04/26	3.75	3,009	2,991	440,748	2026/4/15
		US 4.25% 31/12/25	4.25	518	517	76,313	2025/12/31
		US 4.5% 15/07/26	4.5	2,345	2,365	348,528	2026/7/15
		US 4.875% 31/05/26	4.875	375	380	55,999	2026/5/31
	普通社債券 (含む投資法人債類)	AERCAP IRELAND 1.75%	1.75	2,690	2,568	378,395	2026/1/30
		AETHON UN/AETHIN 8.25%	8.25	1,270	1,280	188,737	2026/2/15
		AIRCASTLE LTD 5.25%	5.25	2,360	2,353	346,767	2025/8/11
		AVOLON HOLDINGS 4.375%	4.375	2,520	2,482	365,787	2026/5/1
		BARCLAYS PLC 5.2%	5.2	2,300	2,300	338,909	2026/5/12
		BBVA GLOBAL FINANCE 7%	7.0	2,100	2,128	313,562	2025/12/1
		BNP PARIBAS 4.375%	4.375	2,500	2,470	363,938	2026/5/12
		BPCE SA 4.875%	4.875	2,250	2,231	328,841	2026/4/1
		CARNIVAL CO 7.625%	7.625	799	807	118,946	2026/3/1
		CONSTELLIUM 5.875%	5.875	684	683	100,725	2026/2/15
		CRESTWOOD MIDSTRE 5.75%	5.75	1,399	1,399	206,231	2025/4/1
		CROWNROCK 5.625%	5.625	1,250	1,250	184,260	2024/8/14
		DELTA AIR LINES 7%	7.0	2,510	2,529	372,623	2025/5/1
		GENERAL MOTORS 1.5%	1.5	1,917	1,804	265,812	2026/6/10
		HCA INC 5.875%	5.875	1,896	1,910	281,517	2026/2/15
		HESS INFRAST 5.625%	5.625	1,109	1,104	162,671	2026/2/15
		HYUNDAI CAPITAL 1.5%	1.5	168	158	23,329	2026/6/15
		INTESA SANPAOLO 5.71%	5.71	1,750	1,754	258,520	2026/1/15
		LLOYDS BANK PLC 4.65%	4.65	1,240	1,229	181,203	2026/3/24
		Las Vegas Sands 2.9%	2.9	590	576	84,907	2025/6/25
		NCL CORPORATION 3.625%	3.625	1,420	1,411	207,898	2024/12/15
		NISSAN MOTOR CO 3.522%	3.522	2,440	2,387	351,773	2025/9/17
NUSTAR LOGISTICS 6%		6.0	1,000	1,003	147,804	2026/6/1	
OMEGA HEALTHCARE 5.25%		5.25	1,420	1,419	209,182	2026/1/15	
PLAINS ALL AMER 4.65%		4.65	1,573	1,563	230,313	2025/10/15	
PUMA INTERNATIONAL 5%		5.0	1,020	1,001	147,499	2026/1/24	
Pacific Gas 3.15%		3.15	2,550	2,483	365,988	2026/1/1	
SABINE PASS LIQ 5.875%		5.875	263	266	39,251	2026/6/30	
SOCIETE GENERALE 4.75%	4.75	2,280	2,254	332,208	2025/11/24		
STANDARD CHARTER 4.05%	4.05	570	561	82,796	2026/4/12		
TOWNSQUARE MEDI 6.875%	6.875	1,312	1,293	190,526	2026/2/1		
VORNADO REALTY 2.15%	2.15	1,650	1,554	229,069	2026/6/1		
WARNERMEDIA HLGS 3.638%	3.638	1,689	1,669	246,054	2025/3/15		
合 計					11,293,170		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年8月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	11,293,170	93.5
コール・ローン等、その他	787,098	6.5
投資信託財産総額	12,080,268	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (11,433,401千円) の投資信託財産総額 (12,080,268千円) に対する比率は94.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=147.34円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年8月13日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	31,309,264,831	
コール・ローン等	43,204,325	
公社債(評価額)	11,293,170,659	
未収入金	16,699,636,407	
未収利息	109,370,047	
前払費用	567,263	
差入委託証拠金	3,163,316,130	
(B) 負債	22,931,451,482	
未払金	19,706,490,372	
未払解約金	22,471,722	
未払信託報酬	36,869,764	
差入委託証拠金代用有価証券	3,163,316,130	
その他未払費用	2,303,494	
(C) 純資産総額(A-B)	8,377,813,349	
元本	8,134,663,195	
次期繰越損益金	243,150,154	
(D) 受益権総口数	8,134,663,195口	
1万円当たり基準価額(C/D)	10,299円	

[元本増減]

期首元本額	9,099,792,242円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	965,129,047円
(注) 2024年8月13日現在、先物取引などに係る差入委託証拠金代用有価証券として担保に供している資産は以下の通りです。	
・ 国債証券	3,062,777,494円

(注) 当ファンドの運用にあたってはシュロダー・インベストメント・マネージメント・ノースアメリカ・インクに有価証券等の運用の指図に関する権限を委託しております。その費用として、委託者報酬のうち、販売会社へ支払う手数料を除いた額より、運用権限委託契約に定められた報酬額を支払っております。

○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

<分配金について>

- ・ 収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。
- ・ 分配金落ち後の基準価額が個別元本(受益者のファンドの購入価額)と同額または上回る場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・ 分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの額は普通分配金となります。
- ・ 分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

○損益の状況 (2023年8月11日~2024年8月13日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	470,913,267	
受取利息	470,813,677	
その他収益金	99,623	
支払利息	△ 33	
(B) 有価証券売買損益	△ 417,589,162	
売買益	917,033,847	
売買損	△1,334,623,009	
(C) 信託報酬等	△ 82,424,734	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 29,100,629	
(E) 前期繰越損益金	287,180,773	
(F) 追加信託差損益金	△ 14,929,990	
(配当等相当額)	(1,472,747)	
(売買損益相当額)	(△ 16,402,737)	
(G) 計(D+E+F)	243,150,154	
(H) 収益分配金	0	
次期繰越損益金(G+H)	243,150,154	
追加信託差損益金	△ 14,929,990	
(配当等相当額)	(1,472,747)	
(売買損益相当額)	(△ 16,402,737)	
分配準備積立金	1,154,889,118	
繰越損益金	△ 896,808,974	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(388,488,533円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,472,747円)および分配準備積立金(766,400,585円)より分配対象収益は1,156,361,865円(10,000口当たり1,421円)ですが、当期に分配した金額はありません。